



Feb. 2025 / No.53-05

NEWS LETTER



株式会社 計測技術研究所

パワーレ営業部

E-mail : PWsales@hq.keisoku.co.jp

https://www.keisoku.co.jp/pw/

光熱費の高騰を受け、電気を使わない暖の取り方を色々模索しています。私の場合、効果を感じたのは毛糸のレッグウォーマーと中綿入りのポンチョでしたが、毛糸も中綿も昔からある素材。長く使われているものにはしっかり理由があるのだ、と改めて感心した次第です。今年はもう少し皮下脂肪という冷却素材を身体から追い出し、熱効率を上げて冬を迎えたいと思います。

今月は、電子負荷のご案内とお問い合わせレンドをご紹介いたします。どうぞ最後までお付き合いください。

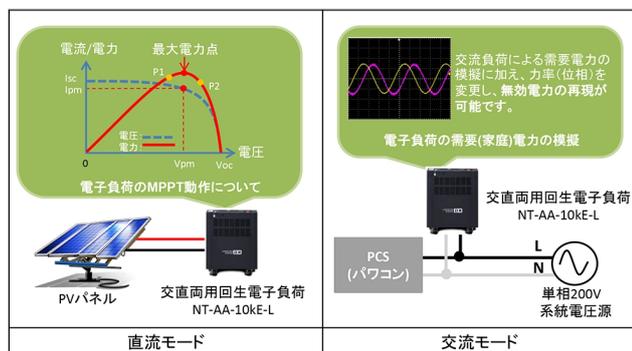
担当:三尾佳子

太陽光パネルの評価に採用実績あり！ MPPT機能付き電子負荷が注目

太陽光発電システムのパワーコンディショナーには、日照量や雲などの影響によって変化する発電量を見極めながら発電電力(電圧×電流)が最大になるポイントを追従する MPPT(Maximum Power Point Tracking):「最大電力追従」機能が内蔵されております。当社ではこの機能を試験するモードを備えた電子負荷を多数ご用意しております。

製品名	標準	オプション
Load Station シリーズ (300W ~ 1kW) ハイエンド多機能電子負荷		○
QL-D シリーズ (5kW ~ 25kW) ハイエンド大容量直流電子負荷		○
Ene-phant® シリーズ 10kW 回生型交直両用電子負荷	○	
Ene-phant® シリーズ 10kW 回生型直流電子負荷	○	

この試験モードをご利用いただくことで、パワーコンディショナーを介さず電子負荷単体で MPPT制御を実現することができるため、効率的な PVパネルの試験を実施いただくことが可能です。



さらに、当社交直両用回生電子負荷「Ene-phant®シリーズ」なら直流機能でPVパネルの評価を、交流機能でパワーコンディショナーの試験を1台で実施することができ、試験器の導入コスト削減にも貢献。

ご検討内容に応じた製品をご提案致しますので、評価システムをご検討の際はぜひ当社へお声がけください!



直流モードのMPPT機能でPVパネルの評価
交流モードでPCSの家庭用負荷の模擬

▶ アプリケーション例

▶ お問い合わせ

電安法に基づいた安全試験器の需要アップ

近年、電気製品の安全基準に対する関心が高まる中、電気用品安全法(電安法)に基づいた試験の重要性が改めて注目されています。それに伴い、耐電圧試験器や絶縁抵抗計、漏れ電流試験器などの安全試験器に関する問い合わせが急増しています。また、PSE(電気用品安全法)適合の確認においても、安全試験器の重要性は増しており、今後も電安法に準拠した試験の必要性は高まり、各業界での安全基準の遵守がより厳格化されることが予想されます。当社では、これらの市場動向を踏まえ、最新の安全試験器の提供や試験手法のサポートを強化し、企業の製品安全確保を支援してまいります。

▶ お問い合わせ

本ニュースレターは、当社製品ユーザー様ならびに展示会にて当社ブースへご来場頂いたお客様を中心に配信しております。配信解除をご希望の場合は、お手数ですが[こちら](#)よりお手続き頂けますようお願い申し上げます。

日吉事業所

〒212-0055 神奈川県川崎市幸区南加瀬4-11-1
TEL 044-223-7950 FAX 044-223-7960

大阪オフィス

〒564-0052 大阪府吹田市広芝町10-8 江坂重友ビル2階
TEL 06-6387-1039